



NISHI EYE HOSPITAL

西眼科だより 第13巻3号

(季刊誌)

2011年11月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital

西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26 TEL: 06-6981-1132

〈ホームページ〉 <http://www.nishi-ganka.or.jp>

最新機器のご案内

近年、眼科学を含む医学は将に日進月歩です。私達は専門病院として「最新の医学知識・治療・診断学」を実践するよう日々努力しています。その一環として私達が導入した最新の手術・検査機器を御紹介致します。

●コンステレーション

最新の硝子体手術の器械です。カッターのスピードがこれ迄の 2500 回転/分から 5000 回転/分になった結果、組織をより安全に切除できるようになりました。また切除スピードも早くなり、硝子体手術がより早く、より安全になります。

●Optos(オプトス)【超広角走査レーザー検眼鏡】

眼底写真とは網膜の表面写真の事です。従来、眼底写真は 60° という範囲でしか撮影が出来ませんでしたので、瞳孔を拡げ(散瞳)、患者さんに上下・左右方向を凝視しながら眼の奥を撮影していました。しかしこの『Optos』では散瞳をせず、正面を見ているだけで簡単に 200° という広範囲な眼底写真を撮ることができ、また蛍光眼底写真も撮影することができます。撮影方法は①シリコンの柔らかい面にお顔をしっかりと付けていただき、②撮影時、まばたきを控えていただく。とより簡単に、綺麗な画像を撮影する事ができます。

●3DOCT-2000【3次元眼底像撮影装置】

OCT とは網膜の断層写真の事です。眼底写真が網膜の表面写真に対して、OCT は網膜の断面や厚さを測定する事ができ 1/200mm 単位で詳細に組織像が写ります。

従来は網膜疾患(黄斑変性症・糖尿病性網膜症など)が中心でした。しかし近年は緑内障に関して詳細に調べることができ視神経やまたその周辺の神経繊維層などを撮影測定する事ができます。撮影方法は①目印をしっかりと見ていただき②撮影時、まばたきを控えていただく。とより簡単に、正確な画像を撮影することができます。

●UBM【超音波生体顕微鏡検査】

UBM とは眼科での超音波検査の一種です。通常の超音波が周波数 15Hz に対して 60Hz と高いため、通常よりも微細な構造まで撮影ができます。主に緑内障診断に用いられ、眼圧との関係が深い虹彩(隅角)という部分を撮影します。撮影方法は①事前に痛み止めの点眼を行い②眼の表面に水風船状の器具をあて③リラックスしていただき、検査員がお声掛けする方向を見ていただくだけです。腹部や胸部の超音波同様にやや振動は感じますが、痛みはありません。

●マイボペン

分泌腺が詰まって[めばちこ]ができる事があります。その分泌腺をマイボーム腺と言います。このマイボーム腺を撮影するカメラが『マイボペン』です。眼に接触することなく赤外線LEDで(非接触)撮影します。これによって涙の分泌状態(目の表面の状態)の詳細な情報が得られます。

【海外学会 News】

ESCRS(ヨーロッパ白内障・屈折矯正手術学会)

「ESCRS」とは、年に一度、世界各国から多くの眼科専門医がヨーロッパに集まり(7000人以上)、世界最新の眼科治療・眼科技術を公開発表し、検討論議される「ヨーロッパ白内障・屈折矯正手術学会」の事です。

9月中旬(5日間に渡り)オーストリア・ウィーンで開催され、今年も当院の院長・副院長・悠太郎先生が出席しました。西院長は「老視治療の最前線」講演のシンポジストとして招待され、レン

ズ・レフィリングの現状について15分間の講演を行いました。更に、悠太郎先生の発表「眼内レンズ透視性の長期追跡」+座長講演(2時間)も行われ、大きな反響を呼び、有意義な学会となりました。

学会で得た「世界各国の最新眼科情報技術」は今後も、患者さんにご提供して参ります。



※当日の写真を当院ホームページ&プラズマビジョンに掲載しています。

レーシック 【屈折矯正手術 (LASIK)】

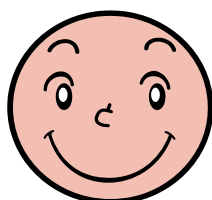
レーシックとはエキシマレーザーという特殊なレーザーによって、角膜の表面組織(角膜実質層)を削り、角膜の屈折力を変え、「近視」「遠視」「乱視」を治す眼科的矯正手術のことです。

《無料説明会》のお知らせ

【メガネやコンタクトレンズいらずの生活を送りたい！】
ご興味のある方は、ご家族・ご友人をお誘いの上、ご参加ください。
下記日程にて開催しております。

11月12日(土)・12月3日(土)・1月14日(土)

【午前11:00～(1時間程) 西眼科病院にて】



患者さんに気持ちよく御利用していただくため、院内を改装し床や壁、廊下や部屋が明るくなりました。検査室も広くなり機器を700ア-にまとめて設置でき、大変便利になりました。